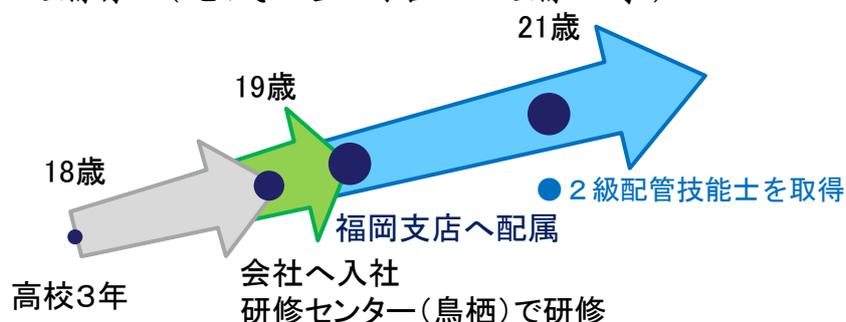


## 空調管工事技術職・技能現業職

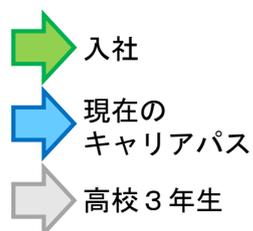
九州・

職歴4年（平成28年度卒業）

総合設備業（電気・空調管の設備工事）



キャリアパス凡例



### 建築物に命を吹き込む

【これまでのキャリアパス】

小さい頃から自分の手を使ってものをつくるのが好きで、その好きなことで人の役に立ちたいと思い弊社に入社しました。

入社後は5ヶ月間みっちり配管技術を学びました。その後現場に配属されてからは、エルダーという、いわゆる先輩と現場を回りながら仕事を覚えていきました。最初のころは「誰でも出来るだろっ」と思ってしまう仕事が多く、少し嫌でした。しかし、今では任せてもらえる作業が増え、トイレを設置したり、水道から水が出るようにパイプを繋げていく配管作業をしています。たまに、一人で現場に行きお客さんと直接会って打ち合わせをすることもあります。笑顔で仕事をするのが出来ているのでとても満足しています。

### 様々な分野の仕事に関われる

【現在の仕事の魅力】

設備配管業は配管だけが出来るようになるのではなく、トイレ・洗面台・ルームエアコン等を取り付けるほか、アーク溶接を使って鉄を溶接したり、時には鉄筋工や左官のような仕事もします。そのため、仕事に飽きるという人が配管設備業には少ないような気がします。ちなみに自分は飽きやすいタイプなのですが、今のところこの仕事に飽きたことはありません！多くの仕事を覚える難しさはありますが、その点が魅力のひとつでもあります。

これから、私たちの世代が現場のリーダーやサブリーダーとして活躍することが多くなってきます。そのため、配管技術のスキルアップと後輩の育成に力を注いでいきます。

### 自分だけの仕事を

【建設業に興味を持つ後輩へのメッセージ】

設備配管業の職人として仕事をするということは“手に職をつける”ということです。一朝一夕で習得できるものではありませんが、習得すればどこへ行っても設備屋さんとして働くことが出来ると思います。

また、自分が携わった建築物が自分たちの生活の中に残っていく喜びを是非皆さんにも感じてもらいたいです。いつか同じ現場で一緒に働けることを楽しみにしています。

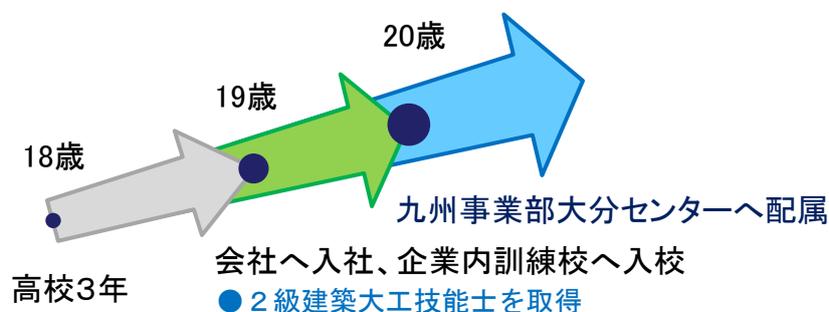
幼いころからの夢である、一流の大工を目指し入社！



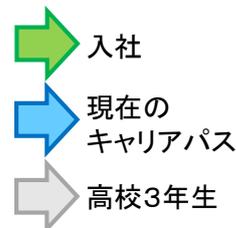
## 木造建築大工職

九州・注文住宅建築請負業

職歴3年（平成29年度卒業）



キャリアパス凡例



### 入社後、専門校にて基本知識を学び、現場配属へ

【これまでのキャリアパス】

幼い頃から父親の仕事について行き、その中で大工という職業を初めて目にしました。その頃ものづくりが好きだった私は、家づくりに興味を持ち、高校でも就職したら大工になるという気持ちは変わりませんでした。そして、現在の会社に入社しました。

入社後は、建築技術専門校（企業内訓練校）で身体づくりや基本知識を身に付ける為の学習をし、現場配属で大分に来ました。現在はまだ現場配属2年目で、先輩やベテランの大工さんに教えてもらいながら住宅施工に従事しています。

最近では任される仕事も増え、充実した毎日を送っています。

### お客様の住む家を自分の手で

【現在の仕事の魅力】

この仕事の魅力は、お客様が将来、永きに渡ってお住まいになる家を自分の手で施工できることです。また、自分が施工した家その場所に一生形として残るので、その点も魅力です。

この会社では、現場配属から6年で大工として独立することができます。私も現在、将来独立に向けて日々の仕事で腕を磨いています。

### これからの建設業界を引っ張っていける人材に

【建設業に興味を持つ後輩へのメッセージ】

建設業と聞くと、肉体的にも精神的にも厳しいというイメージがあると思いますがそれは間違いです。もちろん楽な仕事ばかりではないのですが、どれをとってもやりがいのある仕事ばかりです。また、現場にもさまざまな職種の業者さんが出入りするのでそこで繋がりができていくのも社会で生きていく上で大きな武器になります。

これから建設業に関わっていこうと考えている方は是非これからの建設業界を引っ張っていける人材を目指して下さい。